

始めよう！

ごみ減量20%

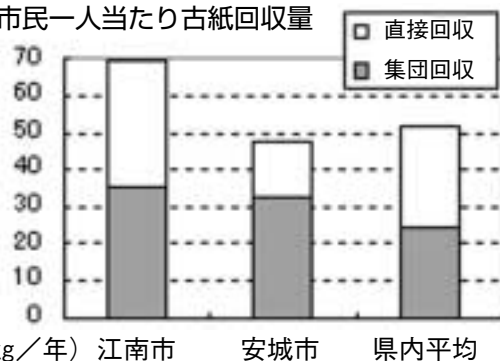
目指そう！古紙回収量NO.1

環境保全課(清掃事業所内／☎<76>3053)

★古紙回収先進地では

県内でトップクラスの江南市の古紙総回収量は、市民一人当たり年間約70kg。安城市より20kgも多い数値です。同市は、市が行う「直接回収」と各団体が行う「集団回収」のバランスが良く、それぞれで同程度の量を回収しています。しかし、市民一人当たりの「集団回収」量は、安城市とそれほど変わりがありません。安城市が古紙回収量トップを目指すには今後の「直接回収」が力ギとなりそうです。

市民一人当たり古紙回収量



(kg/年) 江南市 安城市 県内平均

※安城市の直接回収はリサイクルステーションでの収集量。

古紙回収は、市が目指す「ごみ減量20%」の最重点事項です。その達成のため、来年度から、資源ごみ収集場所での古紙回収を始めます。目標は「古紙回収量県内1位」です。

まず、5月に一部の地域で試行し、7月から全市で行う予定です。また、現在、子ども会やPTAなどの団体が行っている集団資源回収の報奨金を、古紙1kg当たり6円から7円に増額し、集団資源回収の回収量も確保していきます。

なお、現在の市内各団体が行う古紙回収の量は、市民一人当たり年間約33kg(全体量は約5400トン)。これは、県内で10番目(県下34市中／平成17年度時点)の回収量です。

団体の取り組みを紹介します

■東端子ども会

6年生とその親が積み下ろし作業、ほかの人が回収作業をしています。もちろん苦労もありますが、子どもたちの活動資金になるので助かっています。町内会の回覧と口コミでお知らせをしています。たくさん集まるのは、皆さんの協力のおかげだと思っています。

〈副代表・杉浦さんの話〉



■高棚小学校PTA

地域が広いので回るのが大変ですが、軽トラック15台を使って一軒ずつ回っています。回収は年3回。町内の回覧板で1年の予定日を知らせているため、協力してもらいやすいと思います。

〈石川会長さんの話〉



★一方、直接回収は…

リサイクルステーションで直接回収する古紙の量は、市民一人当たり年間約15kg(平成17年

度時点、全体量は約2500トン)。県内で28番目の回収量と、他市に比べ遅れが目立ちます。